

目標達成計画

作成日：平成 22 年 5 月 7 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		* 業務中心になりがちな日常生活において、個人を尊重したケアが必要。かかわりを増やし信頼関係を築く。	* 個別ケアの推進。利用者を知り安心と信頼を得る。	* その人なりの生活リズムとペースを尊重しながら、ゆったりと自由に過ごして頂くために、居心地の良い住空間作りなど、環境面に配慮を行う。 過去の生活歴や家族・関係者からの情報を基に利用者が主体的に健やかに振舞えるよう支援し信頼関係を築く。	6ヶ月
2		* 高齢による身体のレベル低下を防止したい。	* 残存能力の維持、向上を図りたい。 リハビリ体操 口腔ケア 散歩、外気浴、レク活動、家事、各行事	* リハビリ体操や口腔ケア・散歩・外気浴・レク活動・家事・各行事への積極的参加を促す。一人ひとりの残存能力の見極めと共に、出来る事を見守りながら過剰介護にならないように、日々の暮らしを見守ってゆく。 リハビリ体操 毎日定時の実施 口腔ケア 内部講師による研修 散歩、外気浴、レク活動、家事、各行事 利用者の趣味、趣向に沿った計画を各居室担当者より提出する。	6ヶ月
3		* 介護職員の質の向上	* 利用者や御家族に、サンホームを選んで良かったと言ってもらえるグループホームを目指す。	* 職員の内部研修、外部研修、他施設への訪問と継続的な交流の中で、介護の視野を広げてゆく。職場内でも会議を多く持ち、情報の共有と意見交換を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月